

米 Markforged 社、航空宇宙、自動車、防衛分野向けの、難燃性マテリアルを発表

産業用 3D プリンティングのリーダーは、連続カーボンファイバーで強化可能な初めての難燃性マテリアルを開発しました。

ウォータータウン, マサチューセッツ州 – 2019 年 5 月 2 日 –

メタル 3D プリンタならびにカーボンファイバー 3D プリンタの製造メーカーである Markforged は、V-0 レートの難燃性マテリアル [Onyx FR](#) を発表いたしました。今までの 3D プリンタのプラスチックマテリアルは、着火すると燃焼してしまいましたが、この新マテリアルは着火しても自動鎮火し燃え広がらないため、航空宇宙、自動車、防衛分野などでの利用に適しています。Onyx FR は比類なき強度、精度、高い表面品質を併せ持つ、難燃性マテリアルです。

Markforged の製品開発の副社長である Jon Reilly は述べます。

“世界中の製造メーカーが Markforged を選ぶ理由は、弊社のインダストリアル 3D プリンタが、コストと時間を大きく削減して、強度を保ちつつ軽量化されたエンドユースパーツを製作できるからです。”

“Onyx FR は公の燃焼安全基準を満たしているため、難燃性が重要となる航空宇宙業界、自動車業界、防衛関係で用途を広げるでしょう。さらに連続カーボンファイバーを埋め込んで強度を増せば、エアクラフト・グレードのアルミニウムと同等の強度を、その半分の重量で達成できるのです。”

Onyx FR は Markforged のクラウドベースのソフトウェア・プラットフォームである Eiger（アイガー）で利用できる、メタル／プラスチック／連続ファイバーの広いマテリアル・ポートフォリオの 1 つに追加されました。

Eiger（アイガー）を使えば、ユーザは簡単にパーツをプリンタ用にデザイ

ンし、材料を選び、ワンクリックで、クラウド上に接続された世界中の Markforged のプリンタに出力ができます。

Onyx FR はインダストリアルシリーズ（X シリーズ）で利用できます。現在インダストリアルシリーズをご利用のお客様もそのままご利用いただけます。詳しくは Markforged ウェブサイトをご覧ください。

Onyx FR に関するウェブサイト：<https://markforged.com/materials/onyx-fr/>

Onyx FR データシート：<http://static.markforged.com/downloads/composites-data-sheet.pdf>

Markforged について

Markforged は、耐久性のある高強度のパーツを作るアフォーダブルな価格帯の 3D プリンタを開発し提供することによって、製造現場を変革しています。世界中のエンジニア、設計者、製造のプロフェッショナルが、Markforged のメタルやコンポジットの 3D プリンタを使って、ツーリング、治工具、機能プロトタイプ、そして高付加価値のあるエンドユースを生産しています。2013 年に創業。現在、本社は米国マサチューセッツ州のウォータータウン、従業員は世界中で 270 名以上、137 ミリオンドル（約 150 億円）の戦略的ベンチャーキャピタルの投資を受けています。

Markforged は Forbes から one of the Next Billion Dollar startups（次の一兆円ベンチャー企業）として選出され、Deloitte Fast 500 では 2018 年には北米で急成長するテクノロジー企業の 10 位にランクインしました。

Markforged についての詳細情報は、公式ウェブサイトをご覧ください

<https://markforged.com>（英語）

<http://www.markforged.jp>（日本語）

ご質問、お問い合わせ：

press@markforged.com（英語）

hiromi.kobayashi@markforged.com（日本語）

080-3551-1505 担当：小林広美